

入試説明会

2022.11.20

BE THE NEXT ONE

東京都市大学付属中学校



本日の内容

- ・ごあいさつ

篠塚弘康 学校長

- ・教育プログラム

菊野暁 教諭

- ・2023入試要項

草間雅行 副校長

ごあいさつ



学校長 篠塚弘康

教育プログラム

- 1 授業
- 2 多様な学び
- 3 進路



教諭 菊野 暁

教育プログラム

1 授業

①コース制

②実験・ICT

③自習環境

2013年度より

深度が異なる

コース制

導入

Ⅱ 類 (最難関国公立大)

中 1 募集時 2 クラス
学年進行でクラス増

I 類 (難関国公立私大)

中 1 募集時 4 クラス

ゆとりと充実の授業体制

週6日・3学期制

1時限50分、週34時限

■先取り：中学の範囲は中2
高校の範囲は高2で終了

■中学英語：週7時間

（ネイティブTT、マンツーマン英会話）

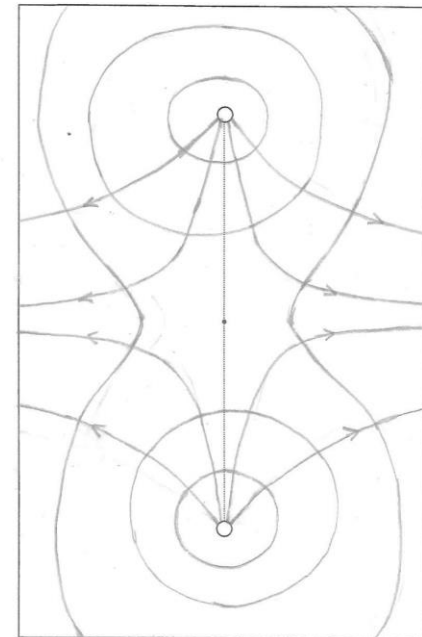
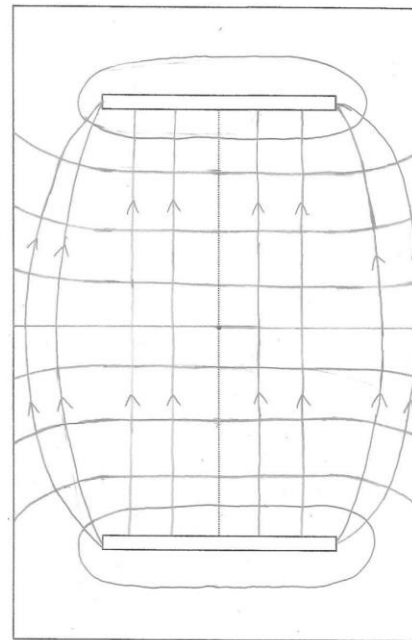
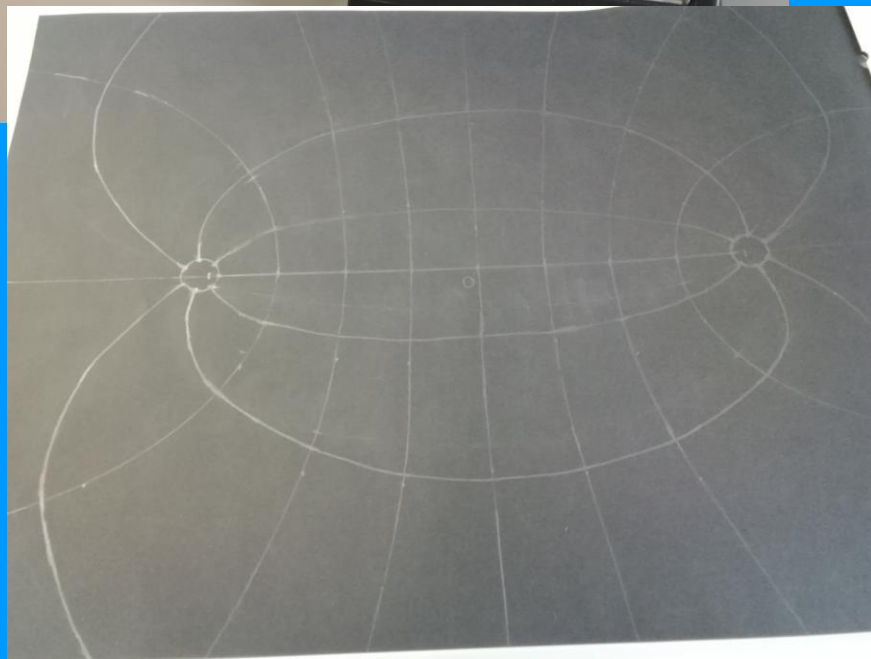
■高2数学・古典：全員必修

感覚を思考に昇華する 科学実験

中学3年間で
60テーマ
6つの実験室
20人クラス
2時間連続



観察→思考→表現



- ③ Aについて、つり合いより、

$$\begin{cases} \text{鉛直方向: } T' \cos \theta = mg \\ \text{水平方向: } T' \sin \theta = F' \end{cases}$$
 よって、 $\tan \theta = \frac{F'}{mg}$

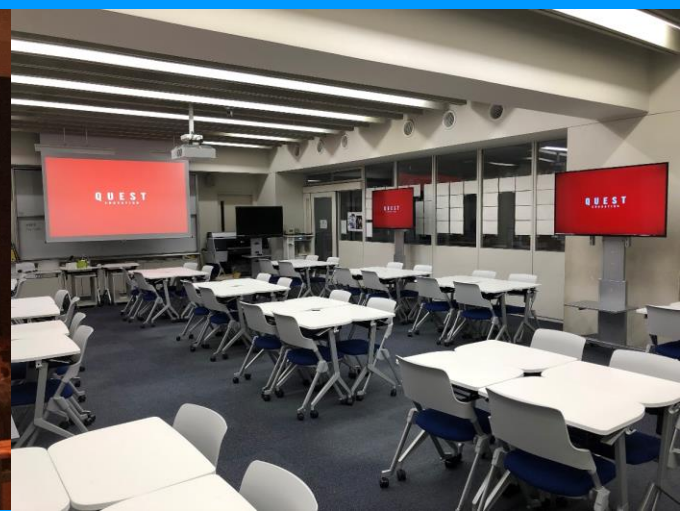
AとBの両球が接触したから、AとBの電荷は等しくなり、
 $+0.58 \text{ (c)}$ となる。

クーロンの法則より、 $F' = k \frac{0.58 \times 0.58}{d^2} = \frac{k}{4d^2} q^2$

②より、 $q^2 = d^2 \frac{mg}{2\sqrt{3}k}$ を代入して、 $F' = \frac{mg}{8\sqrt{3}}$

ゆえに、 $\tan \theta = \frac{F'}{mg} = \frac{1}{8\sqrt{3}}$

23年度より 全校でICT端末導入 協働→創造→発信 のツールとして



自習室

卒業生チューター

学習習慣

をサポート

基礎補習

英数 指名制

図書館



英検講座（費用負担なし）

集中講習（費用負担なし）

夏:4日間×3 冬:3日間×2 春:3日間×2

学習合宿（実費負担）

高校2・3年 夏5泊6日

高校1年 夏3泊4日

オンライン添削

教育プログラム

2 多様な学び

① 弁論大会

② 海外研修

③ クラブ

コミュニケーション を育む行事

中学1・2年 弁論大会



自分を知る 社会と関わる

中3 キャリアスタディ

卒業生が支援

進路を拓く

高1 中期修了論文（4000字）

大学の学部ゼミ

目指せ英検 1 級

中3

NZ ターム留学 3 か月

中3 マレーシア異文化体験 10日

高1 NZ語学研修 3週間

高1 北米研修旅行 8日

勉強もクラブも

100対100



加入率

中学 93%

高校 89% (高1・2)

文化部 10

運動部 18



「好き」が
見つかる

集中・効率 週3回の成果 2022

中学自動車部 燃費競技全国大会 **全国優勝**

マルチメディア部 都予選 **全国優勝**

中学少林寺拳法部 都大会 **全国大会出場**

中学陸上部 区大会 **優勝**

中学卓球部 支部大会 **優勝**

中学サッカー部 区大会 **優勝** **都大会ベスト8**

吹奏楽部 都コンクール **金賞**

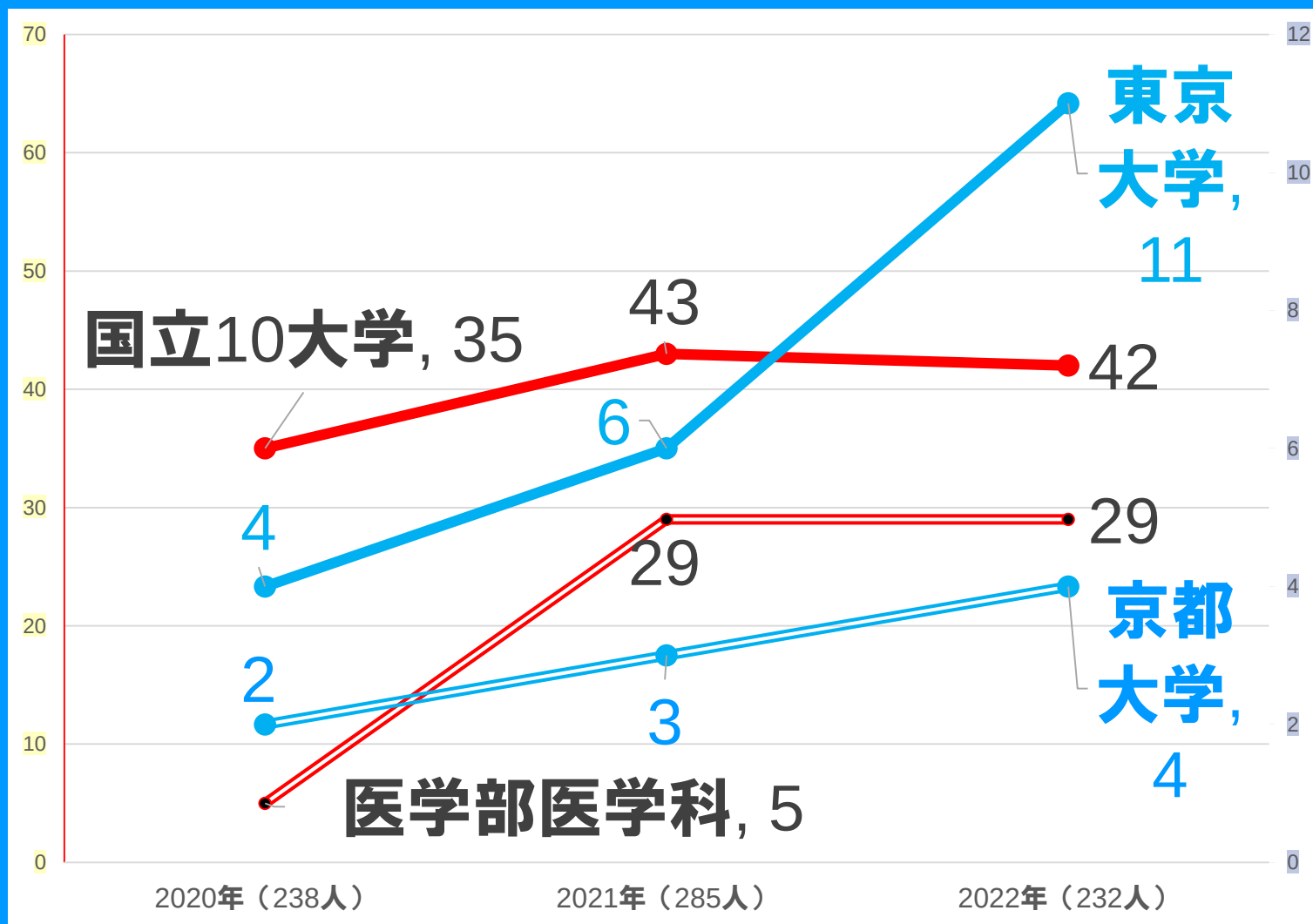
教育プログラム

3進路

①今春の実績

②現役で結果を出す

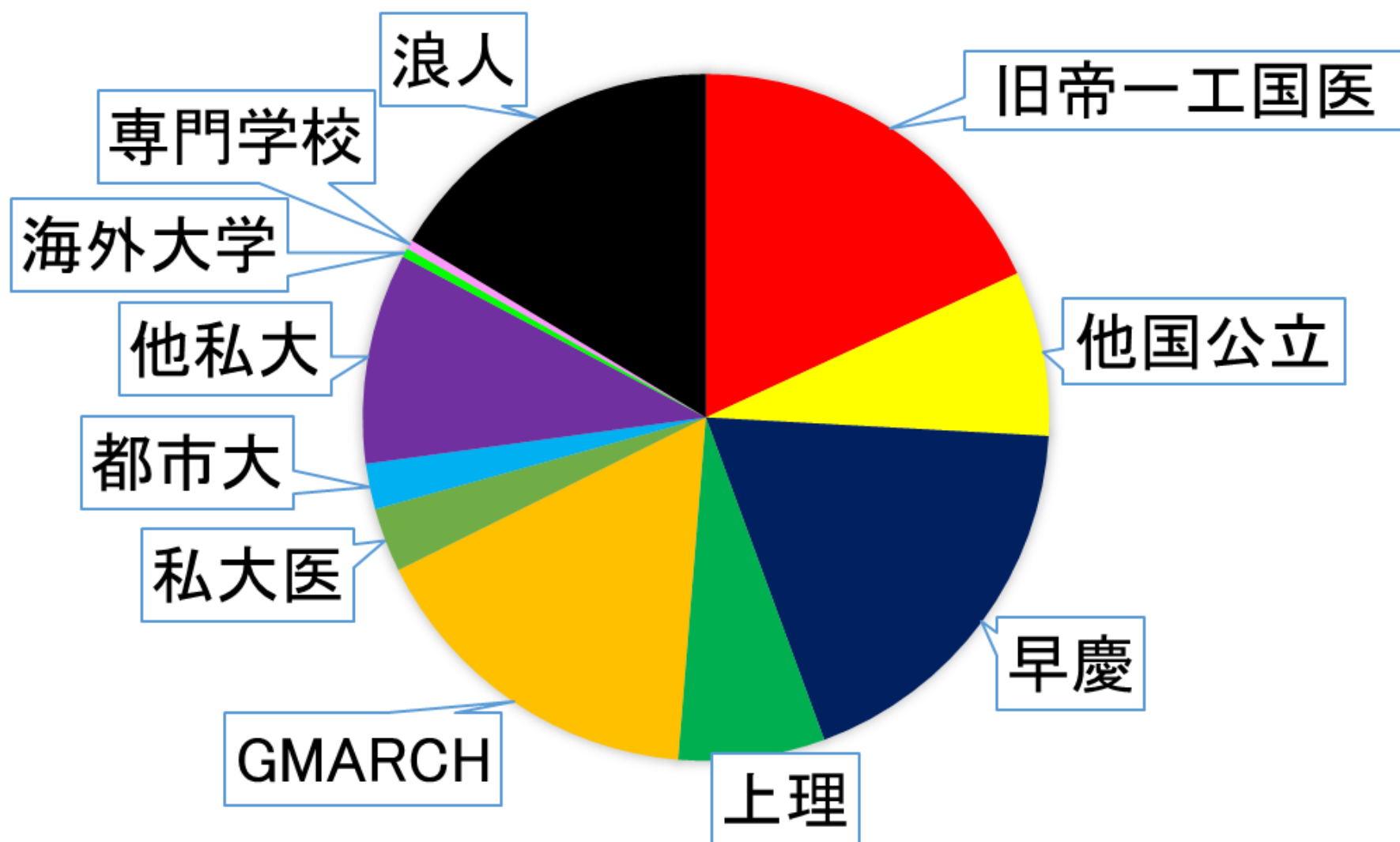
難関大学現役合格者数



難関大学現役合格者数

東京11 京都4
東京工業7 一橋5
北海道8 東北4 名古屋1 大阪1
早稲田90 慶應義塾48
国公立医学部5
東北 東京医科歯科 群馬 長崎 横浜市立

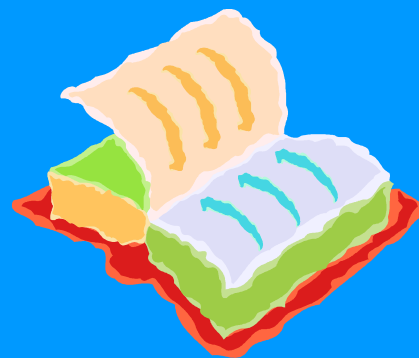
現役生進学状況



現役生進学状況	人数	割合
旧帝一工国医	42	18%
他国公立大	18	8%
早慶	43	19%
上理	16	7%
GMARCH	38	16%
私大医	7	3%
都市大	5	2%
他私大	23	10%
海外大学	1	0%
専門学校	1	0%
浪人	38	16%
合計	232	100%

2023 入試出題方針

国語



国語科 齋藤 貴士

1. 試験時間と配点

帰国生 45分

一般 50分

(昨年度まで、第1回は45分)

配点 100点

★長文2題で約70点

韻文・知識と合計で100点

2. 出題方針と分野

- 中心に問うのは基礎的な力
- 大問4題。説明的文章・物語文・詩などの韻文・知識問題
- 知識問題は漢字・部首・ことわざ等→過去問を参考に

3. 解答上の注意と採点基準 ①

■記述問題

50～80字程度 部分点あり

- ・指定字数の8割は必要
- ・抜き出しの場合は正確に
- ・文末処理にも気をつける
- ・誤字・脱字は減点

3. 解答上の注意と採点基準 ②

■ 漢字・ひらがな・カタカナの採点

末 ↔ 未

ケ ↔ ク

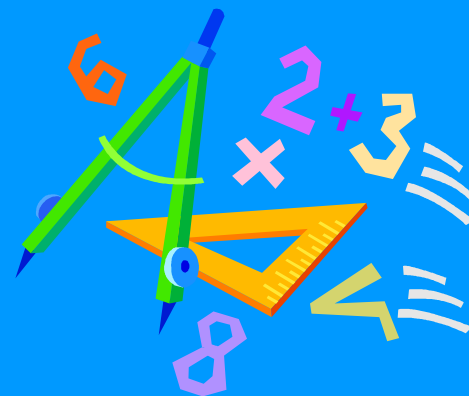
シ ↔ ツ ↔ シン ↔ ソ

4. 受験までの学習の要点

- 設問をよく読む練習
- 【長文】過去問中心に多くのテーマの文章を読む → 主題・心情
- 【韻文】表現技法や設問をヒントに
- 【知識問題】過去問の類題を資料集等を活用して学習する

2023入試出題方針

算数



数学科 大瀧 祐樹

1. 試験時間と配点

■ 試験時間

帰国生 45分

一般 すべて50分

(※昨年からの変更)

■ 配点 すべて100点

■ 問題数 すべて18問

2. 出題方針と分野

- 1番は小問集合。

全問題数の40～50%

- 2番～5番は大問

数量2題・図形2題

1つの題材をもとに2～3問

3. 解答上の注意と採点基準①

■ 定規・コンパス・分度器

→ 必要ありません

■ 計算用紙

→ 冊子の右側に用意
(必要ありません)

3. 解答上の注意と採点基準②

■数字ははっきりと！

「0」と「6」、「1」と「7」

■単位は解答用紙にあり。

※重ねて書くと、1点減点！

3. 解答上の注意と採点基準③

■帯分数と仮分数、小数と分数→**どちらでもOK。**

(例： $1\frac{1}{3}$ と $\frac{4}{3}$ 、 $\frac{1}{2}$ と0.5)

**ただし、約分していないと、
1点減点！**

3. 解答上の注意と採点基準④

■円周率は3.14

→小数の計算が勝負の
分かれ目！

→工夫して計算を！
(後から計算するなど)

3. 解答上の注意と採点基準⑤

■2月1日午前、3日、5日で
1問のみ記述の問題あり。

例：数量：途中の考え方

図形：図にかき込む

※他の問題は途中過程を
書く必要なし

4. 受験までの学習の要点①

■ 1問あたりの配点は
全問ほぼ同じ(5～6点)

1番、2番以降の(1)が
合否の分かれ目！

(すべて取ると約60%)

4. 受験までの学習の要点②

(1) 数量

■ つるかめ算、速さの問題

→ 計算力、数式処理力

■ 場合の数、規則の問題

→ 思考力、判断力

4. 受験までの学習の要点③

(1) 数量

■大問の文章題は長め

→文章から必要な情報を
読み取る読解力を
身につけよう！

4. 受験までの学習の要点③

- 5 2019年は日本でラグビーのワールドカップが行われます。ラグビーは前半と後半でそれぞれ40分ずつ試合を行い、得点が高いチームが勝ちとなります。ラグビーの得点は、以下のようによもらえます。

- ① ボールを相手のゴールの地面に付けると「トライ」となり、5点もらえます。
- ② 「トライ」の後に必ず「ゴールキック」が行われます。成功すると2点もらえ、失敗すると点数はもらえません。ただし、「トライ」から「ゴールキック」を行うまでの時間は考えないものとします。
- ③ 試合の間に相手が反則すると「ペナルティキック」が行われます。成功すると3点もらえ、失敗すると点数はもらえません。ただし、反則から「ペナルティキック」を行うまでの時間は考えないものとします。

あとの問いに答えなさい。

4. 受験までの学習の要点③

問1 ある日の試合で、Aチームは「トライ」と「ペナルティキック」が合計15回あり、得点は77点でした。また、「ゴールキック」を成功した回数は失敗した回数より2回多く、「ペナルティキック」はすべて成功しました。Aチームは「トライ」を何回しましたか。

問2 別の日、AチームとBチームが試合を行いました。前半が終わった時に、BチームはAチームに19点負けていました。後半が始まってから、以下のように「トライ」と「ペナルティキック」がくり返されました。

Aチーム 「トライ」：開始から11分ごと	「ペナルティキック」：開始から13分ごと
Bチーム 「トライ」：開始から6分ごと	「ペナルティキック」：開始から7分ごと

(1) Bチームの得点が、Aチームの得点を3点上回ったのは、後半が開始してから最も早く何分後でしたか。

4. 受験までの学習の要点④

(1) 数量

■文章を素早く図に直す

例：食塩水→面積図

相当算→線分図

※基本的な問題を何度も
練習して身につけよう！

4. 受験までの学習の要点⑤

(2) 図形

■比の問題→計算力

■等積変形、空間認知能力

→思考力、判断力

(数学的な考え方)

4. 受験までの学習の要点⑥

(2) 図形

■ 比や割合が多い

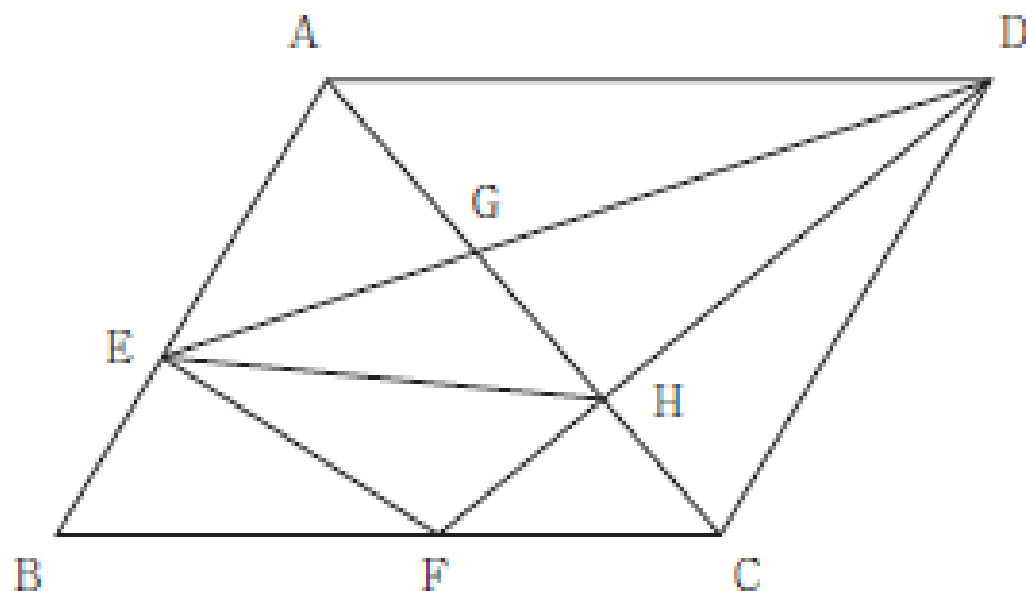
→ 基本的な図形を中心に
数多く練習！

(例 三角形や平行四辺形
角柱、角すい)

4. 受験までの学習の要点⑥

- 2 下の図のような平行四辺形 $ABCD$ があります。辺 AB 上に $AE:EB=2:1$ となるように点 E を、辺 BC 上に $BF:FC=4:3$ となるように点 F をそれぞれとります。

AC が DE 、 DF と交わる点をそれぞれ G 、 H とするとき、あとの問いに答えなさい。



4. 受験までの学習の要点⑦

(2) 図形

■ 相似(比)の問題

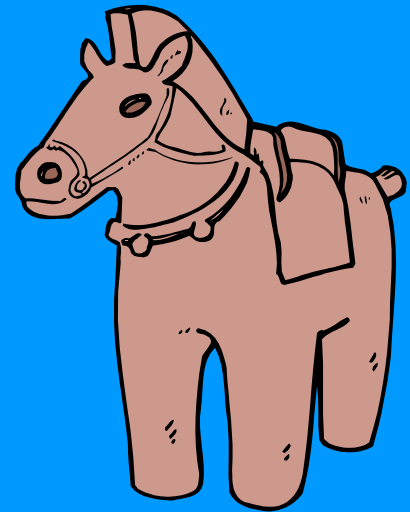
→ 基本的な図形を見抜く

→ 過去問を利用して、複雑な図形でも、素早く解く練習を！

2023入試出題方針

社会

社会科 石嶋 伸啓



1. 試験時間と配点①

帰国生入試

45分

理科と同時

1. 試験時間と配点②

帰国生入試

配点50点

地理＋歴史 約25点

歴史＋公民 約25点

1. 試験時間と配点③

第1・3・4回40分

配点：75点

地理・歴史・公民

約25点

2. 出題方針と分野①

地理

歴史

公民

3分野から出題

2. 出題方針と分野②

【地理】

雨温図 都道府県
統計グラフ
地図問題

2. 出題方針と分野③

【歴史】

時代の特徴
人物 出来事

2. 出題方針と分野④

【公民】

憲法

国内政治

時事問題

国際政治

経済

3. 解答上の注意と採点基準①

漢字で答える場合
問題で指示あり

ひらがな、漢字間違い
は不正解扱い

3. 解答上の注意と採点基準②

漢字指定がない場合

ひらがな解答も可

※ただし漢字の誤字は
不正解扱い

4. 受験までの学習の要点①

3分野

かたよりのない

学習

難問・奇問は
出しているつもりは
ありませんが...

4. 受験までの学習の要点②

日常の学習でも
「書く」ことが大切

過去問を解く

2023 入試出題方針

理科

理科 大澤博幸



1.試験時間と配点

帰国生 45分(社会と同時)
50点

第1・3・4回 40分 75点

いずれも大問4題

(生物・地学・化学・物理)

2.解答上の注意と採点基準

記述問題

ひらがなでの減点なし

(ただし、漢字指定の
場合は除く)

3.具体例として

過去問題 生物分野

「花のつくり」について

「花托」と答える場面で、

「花たく・かたく」は○。

「果たく」は×。

4.解答上の注意と採点基準

説明問題

部分点あり

5.具体例として

過去問題 生物分野

「胎児の呼吸」について

正解：胎児は肺ではなく，胎盤で酸素と二酸化炭素の交換をしているから

△：栄養と酸素は母親から送られてくるので肺は使わないから

×：胎児には酸素が必要ない呼吸をしていない

6.出題方針と分野①

1生物・2地学・3化学・
4物理

バランスよく出題

ほぼ均等配点(16～21点)

6.出題方針と分野②

- 基礎的な知識
- 実験データ・グラフの読み取り
- 文章から読み取れること
- 数値計算

7.受験までの学習の要点①

- ・4分野かたよりのない学習を行うこと
- ・苦手な分野をつくらないこと

7.受験までの学習の要点②

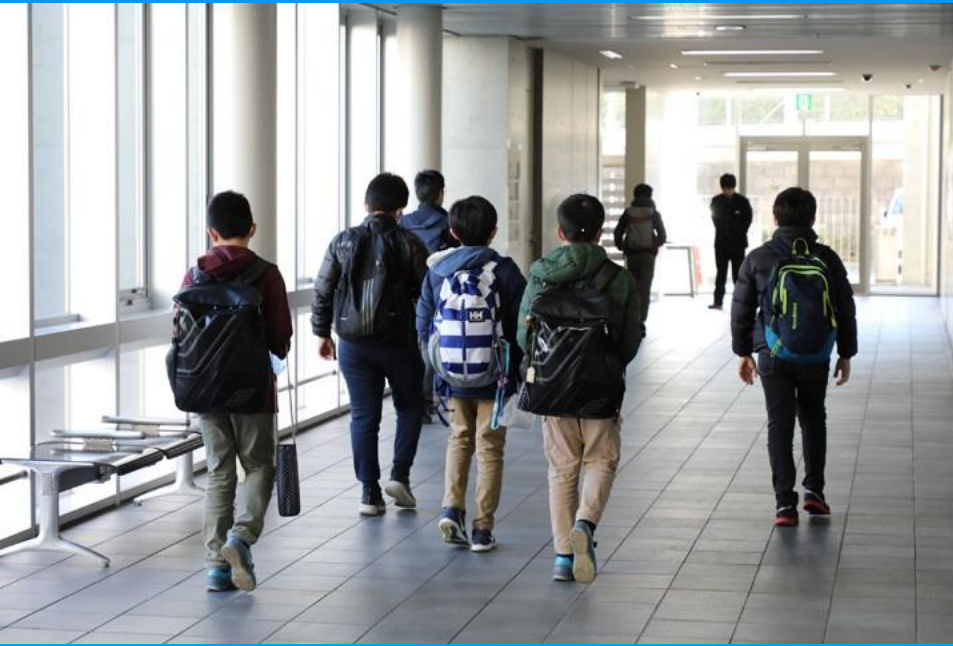
- ・基本事項(用語)を
正確に覚え、現象が
説明できること

7.受験までの学習の要点③

- ・過去問を繰り返し解くこと
- ・正答率70%を目指そう！

2023年度 入試要項

副校長 草間 雅行



本校のコロナ対応

- ・ エントランスでのサーマルカメラでの検温
- ・ 2/1午後入試 受験生の昼食会場設置
午前入試の受験生は保護者と同席可
午後入試のみの受験生は受験生のみでの昼食
- ・ 保護者控え室の設置
- ・ 追試験の設定（3/4（土）午後 国語・算数）
→コロナ罹患者と濃厚接触者対象

※コロナ対応については、今後変更の可能性あり
（試験**1週間前**と**当日**は学校HPの確認をお願いします）

2023年度 中学募集要項①（変更の要点）

1. **2/1午前入試参入**

2. 日程変更

一般 2/1午後,2/2,2/4,2/6

→**2/1午前・午後,2/3,2/5**

グローバル 2/2→**2/3**

※帰国生 1/6 変更なし

3. 2/1午後 入試科目変更

2科・4科選択→**2科のみ**

2023年度 中学募集要項②（日程と定員）

募集定員 約240名 約40名×6クラス
Ⅱ類 約80名 Ⅰ類 約160名

名称	帰国生	第1回	第2回	第3回	第4回	グローバル
日程	1/6 午前	2/1 午前	2/1 午後	2/3 午前	2/5 午前	2/3 午前
Ⅱ類	若干	約10	約40	約20	約10	若干
Ⅰ類	若干	約40	約60	約40	約20	若干

新設

日程・定員の変更

帰国生入試 出願資格

① 海外就学期間が1年以上

＊日本の義務教育期間通算

② 帰国3年以内

＊2023年度入学試験の出願時点

③ その他応相談

2023年度 中学募集要項③（入試科目）

【一般入試(第1回～第4回)】

第1・3・4回 国語・算数・社会・理科

第2回午後 国語・算数

【帰国生入試】

A方式[国語型]国語・算数・英語

[作文型]算数・英語・作文(日本語)

B方式[2科型]国語・算数

[4科型]国語・算数・社会・理科

【グローバル入試】

算数・英語・作文(日本語)

2023年度 中学募集要項④（試験時間と配点）

<一般入試の試験時間と配点>

■ 第1・3・4回 4教科 350点満点

国語・算数 時間 各50分 配点 各100点

社会・理科 時間 各40分 配点 各 75点

■ 第2回(2／1午後)2教科 200点満点

国語・算数 時間 各50分 配点 各100点

※第2回入試(2月1日午後)は、

①15時集合と②15時50分集合のグループに分ける
(2つのグループの国語・算数の問題はそれぞれ同じ)

2023年度 中学募集要項⑤（第2回入試の日程）

第2回入試（2/1午後）の日程

		第①グループ	第②グループ		
15:00	15:10	15:00迄に入室		15:50	16:00
			15:50迄に入室		
16:00	16:15	国語		16:50	17:05
			国語		
17:05		算数		17:55	
			算数		

2023年度 中学募集要項⑥（スライド合格等）

・スライド合格システム

Ⅱ類志望



Ⅱ類不合格でもⅠ類合格

・逆スライド合格システム

Ⅰ類志望



Ⅱ類合格（入学は選択可）

・再チャレンジ受験システム

Ⅰ類合格資格



Ⅱ類再チャレンジ

（2022入試 233名再受験→Ⅱ類合格44名）

2023年度 中学募集要項⑦（加点措置等）

<入学検定料>

25,000円ですべての入試を受験可能

<複数回受験の加点措置>

① 第1回入試を受験した場合 と

第1回入試を受験しなかった場合 区別して加点

② 受験回数により、

「+2点」、「+3点」、「+5点」

※上記の加点措置は、**合計点への加点**であり、

I 類の合否の判定のみ適用

※詳細は、本日配付の募集要項の4ページ参照

2023年度 中学募集要項⑧（特奨）

＜特別奨学金制度＞

各回の**合格者の上位7%以内**程度

入学金・施設設備料・維持費・授業料

A特：全額給付 B特：半額給付

Web合格発表時に、対象者のみ通知

中学3年間資格あり（ただし、毎年審査）

（参考：昨年度の対象者）

	帰国 A方式	帰国 B方式	第1回	第2回	第3回	第4回	グロー バル
A特	2	3	19	1	0	2	1
B特	2	3	21	4	2	1	0

インターネット出願について①

(募集要項 P.6)

- 窓口・郵送による出願なし
- 出願受付開始 1月10日(火) 9時
 - ※データ入力 1月7日(土)より可能
 - 受験票印刷は1/10以降再度ログイン
 - ※入力時 20分の間→ログアウト
- 出願受付終了(インターネット)
 - 全入試→各試験**当日午前7時**

インターネット出願について②

(募集要項 P.6)

- 説明会申し込みと同様に、
mirai-compassを利用
- メールは、**緊急時にも使用**
- 受験料の支払い
クレジットカード・コンビニ・ペイジー
- 写真はアップロードまたは受験票に添付
- 受験票はご自宅等で印刷し当日持参
- **受験票に記載されていない受験回や異なるグループ（第2回入試）の受験も可能**

一般入試 試験当日の注意①

<全日程共通>

- 出校前に検温→**37.5℃以上** ご遠慮を
- マスクの着用
- 遅刻は試験開始後**15分**まで
- 受験生の受験会場 → 集合した順に着席
- 当日の持ち物 **受験票・筆記用具**

※定規・コンパス・上履きは不要

※受験票忘れた場合→事務室へ

一般入試 試験当日の注意②

- 保護者の控え室を用意（全日程）

- 2/1午後入試の昼食について

- ① 午前と午後の連続受験の場合

- 受験生・保護者一緒の昼食会場を用意
（校外での昼食も可能）

- ② 午後のみ受験

- 保護者と受験生は可能な限り昼食を済ませてから入校

- 昼食を外で取ることができない受験生用に
昼食会場を用意（受験生のみ入場可）

一般入試 合格発表

■ インターネット発表 すべて 当日夜

第1回 21時頃

第2回 23時頃

第3、4回 18時頃

閲覧方法 出願確認メール・受験票に記載

■ 校内掲示発表 実施しません

■ 入学手続方法

学校HP（「出願・合否・入学手続関係」）に掲載

※合格証 入学者に入学説明会（2/11）にて配付
希望者に事務室（2/13～17）にて配付

一般入試 入学手続

■ 手続方法

インターネットによる入学手続

合格発表サイト→入学金決済サイト

■ 手続期間と費用

Web合格発表～2/7（火）12時までに
入学金の一部5万円のみ（残りは4月）

■ I 類志望者の逆スライド合格の場合

「II 類入学」or「I 類入学」選択可能

2/11（土・祝）の入学説明会時に、

2種類（II 類・I 類）の誓約書を配付

→3/4（土）入学前テスト時に提出

一般入試 繰り上げ合格

電話にて

2 / 7 (火) 13時～

(入学手続締め切り日)

2 / 11 (土・祝) 13時～

(入学説明会実施日)

複数回受験者を優先

2023年度 予想偏差値①

<四谷大塚>

	2/1 午前	2/1 午後	2/3 午前	2/5 午前	平均	昨年 比較
Ⅱ 類	57	60	59	59	58.8	-0.5
I 類	52	55	55	55	54.3	-0.7

<首都圏模試>

	2/1 午前	2/1 午後	2/3 午前	2/5 午前	平均	昨年 比較
Ⅱ 類	70	71	70	70	70.3	-0.5
I 類	67	69	67	67	67.5	-0.5

2023年度 予想偏差値②

<日能研>

	2/1 午前	2/1 午後	2/3 午前	2/5 午前	平均	昨年 比較
Ⅱ類 Ⅰ類	56	61	59	60	59.0	-1.3

<SAPIX>

	2/1 午前	2/1 午後	2/3 午前	2/5 午前	平均	昨年 比較
Ⅱ類 Ⅰ類	49	54	52	53	52.0	+1.5

※昨年はⅠ類のみの偏差値

四模試（10月）本校志望者数と過去2年間の受験者数

四模試合計（10月）		本校志望者数			本校実受験者数		
日程	類	2020年度	2021年度	2022年度	2020年度	2021年度	2022年度
2/1AM	Ⅱ・Ⅰ類			185			
2/1PM	Ⅱ・Ⅰ類	1184	1330	1311	969	1119	
2/2AM	Ⅱ・Ⅰ類	290	287		313	327	
2/3AM	Ⅱ・Ⅰ類			433			
2/4AM	Ⅱ・Ⅰ類	460	439		250	325	
2/5AM	Ⅱ・Ⅰ類			756			
2/6AM	Ⅱ・Ⅰ類	687	633		412	440	
一般入試 合計	Ⅱ・Ⅰ類	2621	2689	2685	1944	2211	

本校の過去問題

- ・ 本校ホームページに、すべての入試（帰国・一般・グローバル入試）の過去2年間の問題・解答用紙・解答例（配点）掲載中
- ・ 正門脇守衛室にて過去問題集販売中（過去5年分、第1回・第2回入試中心に掲載）2640円→2000円（税込）

今後の説明会

申込はHPで
1か月前の21時から

≡ 二見学会 12/17～12/27

≡ 二説明会（授業見学可能）

11/30（水）

満席

1/14（土）

受付開始前